

# 瀬戸内の風が育て、心が醸す

嘉美心酒造 株式会社 (浅口市寄島町7500-2)

TEL : 0865-54-3101 / URL : <https://kamikokoro.co.jp>

« 岡山の魅力発信 »



HPはこちら▶



令和8年1月5日現在



## 経営概要

### 代表者

5代目 代表取締役社長 藤井 進彦 (ふじい のぶひこ)

### 創業

創業 大正2年 (1913年)

### 会社の歴史

創業当初の銘柄は「長久正宗」だったが、二代目・藤井松三郎は、「身も心も清らかにして御酒を醸したい」という信念から、神様を敬う気持ちを込めて「神心（かみこころ）」と同音の“嘉美心（かみこころ）”を銘柄名に採用。

### 経営努力

◆戦後、多くの蔵が大量生産の三倍増の醸酒（大量生産型）にシフトする中、嘉美心酒造は米を贅沢に使う“米旨口”的道を守り続ける経営判断を行った。昭和末期の辛口酒ブームでも、「酒一本あたり米をさらに使う運動」を展開するなど一貫して品質を重視する醸造が現在のブランド力につながっている。

◆蔵は1970年頃、仕込みから貯蔵まで温度を徹底管理する“全館冷房システムを備えた蔵（秘宝閣）”を導入し、体制を整備。



## 事業内容

### 酒造りのこだわり

◆「お客様の口に入るまでが酒造り」という理念。  
◆最新型洗米機を用い、米を秒単位で管理しながら適切に吸水させる。洗米・蒸し・放冷・製麹の工程は、1993年完成の「渚の蔵」で丁寧に処理し、華やかさと米のふくらみを両立させる麹づくりを追求。

### 主な銘柄

「嘉美心」、「神心」（読み方はどちらとも“かみこころ”）、

### 日本酒の輸出の状況

◆アメリカ、カナダ、中国、台湾、香港、フランス、スペイン、オーストラリアなど（令和6年度実績）  
◆農林水産省「加工食品クラスター輸出緊急対策事業」（令和7年度）による、メルボルン（オーストラリア）での販路開拓に参加。

## 今後の展望

◆理念「口に入るまでが酒造り」を海外で実現するため、物流品質の確保を重視。  
◆海外や若年層にも受け入れられるよう、低アルコール酒・発泡酒など、新しい日本酒カテゴリーの商品群を強化。  
◆新市場（中米、アフリカ）への進出を検討中。

# 嘉美心



五代目：藤井進彦氏